

一般質問通告書

平成24年 2月 13日 提出

嵐山町議会議長 長島邦夫 様	議席番号 13	氏名 渋谷 登美子 印	受付番号
下記のとおり質問したいので通告します。			
	質問事項	質問要旨	答弁者
2	今後の移動支援サービスについて	試行的に実施された75才以上の方のタクシー券が好評である。が、南北に長い嵐山町においては地域的な課題、75才以下の人への対応、一人暮らしの高齢者の増加など解決しなくてはならない課題がある。 (1) 町が現在把握している移動の課題は。 (2) 市街地、北部、南部で、事情が異なる。試行的なタクシー券の配布から課題に対応できる交通弱者への支援を行うために地域別に「地域公共交通会議」の立ち上げが必要だが、考えを聞く (3) 「埼玉県地域支えあいの仕組み」の補助事業の活用も含め、移動支援の制度設計について考え方を聞く。	町長
3	小型水力発電の活用	嵐山町上水道では、幹線の落差が大きいため、水道管発電の小型水力発電の利用することが可能である。 発電量と水道にかかる電力量、対費用効果、各戸への配水への影響を調査し、嵐山町独自の再生可能エネルギーの導入を求める。	副町長
4	公共施設のPPSの活用	嵐山町各公共施設での電力利用を東京電力から、PPSを活用し、経費節減を求める。	副町長
5、	男女共同参画計画について	平成24年度から施行される嵐山町男女共同参画計画について平成22年12月に閣議決定された第3次男女共同参画計画を嵐山町計画に反映させるための留意点と課題、嵐山町の新たな課題について聞く	地域支援課長

